



平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年11月2日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 リョーサン

コード番号 8140 URL <http://www.ryosan.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三松 直人

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役経理本部長 (氏名) 関 晴光

TEL 03-3862-2591

四半期報告書提出予定日 平成22年11月12日

配当支払開始予定日

平成22年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	106,543	21.6	3,567	131.4	3,970	111.9	2,541	174.9
22年3月期第2四半期	87,587	△33.3	1,541	△67.5	1,873	△65.7	924	△72.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第2四半期	73.74	—
22年3月期第2四半期	26.82	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第2四半期	161,758	117,332	72.5	3,401.00
22年3月期	161,593	117,263	72.5	3,398.82

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 117,217百万円 22年3月期 117,143百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	20.00	—	40.00	60.00
23年3月期	—	40.00	—	—	—
23年3月期 (予想)	—	—	—	40.00	80.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	215,000	10.6	6,600	37.9	7,200	35.5	4,200	46.5	121.86

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.4「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 ー社（社名 ）、除外 ー社（社名）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 無

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年3月期2Q 34,500,000株 22年3月期 34,500,000株

② 期末自己株式数 23年3月期2Q 34,216株 22年3月期 34,000株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年3月期2Q 34,465,885株 22年3月期2Q 34,466,377株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）4ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. その他の情報	4
(1) 重要な子会社の異動の概要	4
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	4
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
4. 補足情報	12
(1) 所在地別セグメント情報	12
(2) 海外売上高	12

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

①全体の概況

当第2四半期連結累計期間（平成22年4月～9月）の世界経済は、ユーロ圏の財政状況に不安があったものの、中国を始めとする新興国の成長に牽引され全般的に緩やかに回復いたしました。このような経済情勢の中、日本企業の業績は回復に向かいましたが、期央から期末にかけて急激な円高進行によって、業績回復のスピードが減速しております。

一方、我々が従事しておりますエレクトロニクス業界は、新興国における市場拡大や先進国でのデジタル機器需要の持ち直しに加え、スマートフォンやタブレットPC等の新市場が立ち上がるなど、好調に推移いたしました。

このような情勢下で、当社グループは売上高の拡大を果たすため、主力である「ルネサスエレクトロニクス事業の拡大」に加えて「海外半導体リソースの事業拡大」「中華圏事業の拡大」を強力に推進すると共に、「収益体質の改善」にも取り組んでまいりました。

その結果、パソコン用DRAMや薄型テレビ用システムLSI等の売上が増加したことから、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は1,065億43百万円（前年同期比21.6%増）、営業利益35億67百万円（前年同期比131.4%増）、経常利益39億70百万円（前年同期比111.9%増）、四半期純利益25億41百万円（前年同期比174.9%増）と増収増益になりました。

②セグメントの業績概況

イ. 半導体事業

当社グループでは、メモリ、システムLSI、個別半導体の販売並びにシステムLSIの開発を行っております。当第2四半期連結累計期間は、パソコン用DRAMや薄型テレビ用システムLSI等の売上が増加し、売上高は617億43百万円（前年同期比38.5%増）、営業利益は27億9百万円（前年同期比135.0%増）となりました。

ロ. 電子部品事業

当社グループでは、表示デバイス、電源、機構部品を販売しております。当第2四半期連結累計期間は、DSC用やFA機器用液晶ディスプレイ等の売上が増加し、売上高は301億38百万円（前年同期比2.5%増）、営業利益は12億74百万円（前年同期比29.4%増）となりました。

ハ. 電子機器事業

当社グループでは、システム機器、設備機器を販売しております。当第2四半期連結累計期間は、MFP用システム機器等の売上が減少し、売上高は113億91百万円（前年同期比1.3%減）、営業利益は3億68百万円（前年同期比39.2%増）となりました。

ニ. 生産事業

当社グループでは、ヒートシンク（半導体素子用放熱器）を生産し、販売しております。当第2四半期連結累計期間は、FA機器用ヒートシンク等の売上が増加し、売上高は32億69百万円（前年同期比56.5%増）、営業利益は2億93百万円（前年同期比79.7%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 財政状態の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて1億65百万円増加し、1,617億58百万円となりました。

また、純資産は、前連結会計年度末に比べ69百万円増加して1,173億32百万円となり、自己資本比率は72.5%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べて33億77百万円減少し、470億80百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結会計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益が41億円であったものの、たな卸資産が37億40百万円増加したことや、仕入債務の減少29億98百万円及び法人税等の支払いが12億11百万円あった為、全体で48億69百万円の資金が減少しました。なお、前年同四半期の営業活動によるキャッシュ・フローは67億13百万円の資金の増加でした。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結会計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得等により1億6百万円の資金が減少しました。なお、前年同四半期の投資活動によるキャッシュ・フローは4億63百万円の資金の減少でした。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結会計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金
が29億44百万円増加したことにより、配当金の支払い13億78百万円等があったものの、
14億94百万円の資金が増加しました。なお、前年同四半期の財務活動によるキャッシュ・
フローは27億2百万円の資金の減少でした。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後を展望いたしますと、世界経済は引き続き新興国が高成長を見せるものの、先進国
における景気対策効果の息切れなどによって、景気回復のスピード鈍化が想定されます。

なお、平成22年5月12日に公表した平成23年3月期の連結業績予想につきましては、
現時点で変更はありませんが、今後の業績推移を検証の上、適時開示する予定であります。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

(資産除去債務に関する会計基準の適用)

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第
18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会
計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これによる営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響はありま
せん。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	39,082	50,459
受取手形及び売掛金	67,835	67,427
有価証券	7,999	—
商品及び製品	18,047	14,135
仕掛品	101	116
原材料及び貯蔵品	192	196
未収入金	3,778	3,745
未収還付法人税等	14	20
繰延税金資産	528	522
その他	269	341
貸倒引当金	△58	△125
流動資産合計	137,791	136,840
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	4,758	4,876
土地	8,130	8,132
リース資産 (純額)	271	327
その他 (純額)	758	867
有形固定資産合計	13,918	14,203
無形固定資産		
無形固定資産	553	610
投資その他の資産		
投資有価証券	2,962	3,492
長期預金	3,500	3,500
繰延税金資産	1,705	1,597
その他	2,432	2,530
貸倒引当金	△992	△1,093
投資損失引当金	△112	△89
投資その他の資産合計	9,495	9,938
固定資産合計	23,967	24,752
資産合計	161,758	161,593

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	30,550	33,521
短期借入金	6,833	3,748
リース債務	123	139
未払費用	1,184	1,104
未払法人税等	1,432	1,219
その他	1,744	1,821
流動負債合計	41,868	41,554
固定負債		
リース債務	209	261
退職給付引当金	2,292	2,236
その他	54	276
固定負債合計	2,556	2,775
負債合計	44,425	44,329
純資産の部		
株主資本		
資本金	17,690	17,690
資本剰余金	19,114	19,114
利益剰余金	83,395	82,136
自己株式	△84	△83
株主資本合計	120,116	118,857
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	132	439
繰延ヘッジ損益	△46	7
為替換算調整勘定	△2,984	△2,160
評価・換算差額等合計	△2,898	△1,713
少数株主持分	114	120
純資産合計	117,332	117,263
負債純資産合計	161,758	161,593

(2) 四半期連結損益計算書
【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
売上高	87,587	106,543
売上原価	80,115	96,548
売上総利益	7,472	9,994
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	270	351
貸倒引当金繰入額	35	—
役員報酬	208	242
給料及び手当	1,601	1,676
賞与	436	675
退職給付費用	223	186
福利厚生費	328	353
減価償却費	391	317
その他	2,433	2,623
販売費及び一般管理費合計	5,931	6,427
営業利益	1,541	3,567
営業外収益		
受取利息	48	56
受取配当金	103	135
為替差益	1	116
経営指導料	53	—
雑収入	156	134
営業外収益合計	364	443
営業外費用		
支払利息	23	33
雑損失	9	6
営業外費用合計	33	40
経常利益	1,873	3,970
特別利益		
固定資産売却益	1	0
投資有価証券売却益	12	—
貸倒引当金戻入額	—	157
投資損失引当金戻入額	10	—
特別利益合計	24	157
特別損失		
固定資産除売却損	2	3
減損損失	50	—
投資有価証券売却損	14	—
投資有価証券評価損	6	—
投資損失引当金繰入額	—	23
ゴルフ会員権評価損	4	—
特別損失合計	78	27
税金等調整前四半期純利益	1,818	4,100
法人税、住民税及び事業税	666	1,430
法人税等調整額	225	126
法人税等合計	892	1,556
少数株主損益調整前四半期純利益	—	2,543
少数株主利益	2	2
四半期純利益	924	2,541

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,818	4,100
減価償却費	462	387
減損損失	50	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△18	△158
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	33	59
受取利息及び受取配当金	△152	△191
支払利息	23	33
投資有価証券評価損益 (△は益)	6	—
有形固定資産除売却損益 (△は益)	1	3
売上債権の増減額 (△は増加)	△2,526	△611
たな卸資産の増減額 (△は増加)	1,515	△3,740
仕入債務の増減額 (△は減少)	7,265	△2,998
その他	△1,972	△703
小計	6,506	△3,819
利息及び配当金の受取額	154	195
利息の支払額	△23	△33
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	76	△1,211
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,713	△4,869
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1	—
有形固定資産の取得による支出	△550	△95
有形固定資産の売却による収入	3	0
無形固定資産の取得による支出	—	△11
無形固定資産の売却による収入	9	—
投資有価証券の取得による支出	△23	—
投資有価証券の売却による収入	58	—
貸付けによる支出	—	△0
貸付金の回収による収入	40	1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△463	△106
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,240	2,944
リース債務の返済による支出	△81	△68
自己株式の取得による支出	△1	△0
配当金の支払額	△1,378	△1,378
少数株主への配当金の支払額	△1	△2
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,702	1,494
現金及び現金同等物に係る換算差額	△395	△311
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,152	△3,792
現金及び現金同等物の期首残高	50,003	50,458
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	8	414
現金及び現金同等物の四半期末残高	53,163	47,080

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

(単位:百万円)

	半導体 事業	電子部品 事業	電子機器 事業	生産事業	計	消去又 は全社	連 結
売上高及び営業損益							
売 上 高							
(1) 外部顧客に対する売上高	44,565	29,394	11,539	2,088	87,587	—	87,587
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	44,565	29,394	11,539	2,088	87,587	—	87,587
営 業 利 益	1,152	985	265	163	2,566	(1,024)	1,541

(注) 事業区分の方法及び各区分に属する主要な商品・製品の名称

(1) 事業区分の方法は、事業体制(組織)を基本とし、取扱商品、製品区分並びに販売形態等を勘案し、区分しております。

(2) 各事業区分の主要な商品・製品の名称

半導体事業 …… メモリ・システムLSI・個別半導体

電子部品事業 …… 表示デバイス・電源・機構部品

電子機器事業 …… システム機器・設備機器

生産事業 …… ヒートシンク(半導体素子用放熱器)

〔所在地別セグメント情報〕

前第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

（単位：百万円）

	日 本	ア ジ ア	計	消去又 は全社	連 結
売上高及び営業損益					
売 上 高					
(1) 外部顧客に対する売上高	64,254	23,333	87,587	—	87,587
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,624	324	3,948	(3,948)	—
計	67,878	23,657	91,536	(3,948)	87,587
営 業 利 益	957	392	1,349	192	1,541

- (注) 1. 国又は地域の区分は、地理的接近度によっております。
 2. 各区分に属する主な国又は地域
 アジア …… 香港・シンガポール・台湾・中国・マレーシア等

〔海外売上高〕

前第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

（単位：百万円）

	ア ジ ア	計
海外売上高	29,997	29,997
連結売上高	—	87,587
連結売上高に占める海外売上高の割合 (%)	34.3	34.3

- (注) 1. 国又は地域の区分は、地理的接近度によっております。
 2. 各区分に属する主な国又は地域
 アジア …… 香港・韓国・中国・台湾等
 3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高（ただし、連結会社間の内部売上高を除く）であります。

[セグメント情報]

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、事業セグメント別の財務情報により作成し、最高経営責任者が定期的に業績を評価する対象となっているものであります。

当社グループは、本社に商品・製品別の事業本部を置き、各事業本部は取り扱う商品・製品について国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って当社グループは事業本部を基礎として、「半導体事業」「電子部品事業」「電子機器事業」及び「生産事業」の4つを報告セグメントとしております。

各事業区分の主要な商品・製品の名称は下記の通りであります。

- 半導体事業……メモリ・システムLSI・個別半導体
- 電子部品事業……表示デバイス・電源・機構部品
- 電子機器事業……システム機器・設備機器
- 生産事業……ヒートシンク(半導体素子用放熱器)

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)	四半期連 結損益計 算書計上 額
	半導体 事業	電子部品 事業	電子機器 事業	生産事業	計		
売上高							
外部顧客に対する売上高	61,743	30,138	11,391	3,269	106,543	—	106,543
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	61,743	30,138	11,391	3,269	106,543	—	106,543
セグメント利益	2,709	1,274	368	293	4,646	△1,079	3,567

- (注) 1. セグメント利益の調整額△1,079百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(追加情報)

当第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号平成20年3月21日)を適用しております。

- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 所在地別セグメント情報

当第2四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日）

(単位：百万円)

	日 本	ア ジ ア	計	消去又 は 全 社	連 結
売上高及び営業損益					
売 上 高					
(1) 外部顧客に対する売上高	74,704	31,838	106,543	—	106,543
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	6,846	156	7,003	(7,003)	—
計	81,550	31,995	113,546	(7,003)	106,543
営 業 利 益	2,527	954	3,482	85	3,567

- (注) 1. 国又は地域の区分は、地理的接近度によっております。
 2. 各区分に属する主な国又は地域
 アジア …… 香港・中国・台湾・タイ・シンガポール等

(2) 海外売上高

当第2四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日）

(単位：百万円)

	ア ジ ア	計
海外売上高	37,215	37,215
連結売上高	—	106,543
連結売上高に占める海外売上高の割合 (%)	34.9	34.9

- (注) 1. 国又は地域の区分は、地理的接近度によっております。
 2. 各区分に属する主な国又は地域
 アジア …… 中国・香港・韓国・タイ等
 3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高（ただし、連結会社間の内部売上高を除く）であります。